



ほけんだより

臨時号

令和7年5月16日
大分工業高校
保健教育相談部

百日咳が流行しています！！

規則正しい生活（早寝・早起き・朝ごはん）、基本的な
感染症対策を徹底しましょう！！

【百日咳】

百日咳菌の感染によって、特有のけいれん性の激しい咳発作（痙咳発作けいがいほっさ）を特徴とする急性の気道感染症です。

特有な咳（コンコンと激しくせき込んだ後、ヒューという笛を吹くような音をたてて息を吸う）がおおよそ百日にもわたって続く、百日咳菌による細菌性呼吸器感染症です。

感染経路

鼻咽頭や気道からの分泌物による飛沫感染や、感染者と接触したりすることによる感染（接触感染）とされています。

感染予防対策

・ワクチン接種

日本では定期接種であり、生後3か月から複数回接種します。

・咳エチケットの徹底（マスク着用）

・手洗い・アルコール消毒の習慣化

・感染者との接触を避ける

→特に乳児の周囲では、風邪症状のある大人は接触を避けるべき。

早期発見・治療

・感染が疑われた場合は早めに医療機関を受診し、抗生物質治療を行うことで他者への感染を防げます。

登校の基準

感染期間は咳が出現してから4週目頃までありますが、適切な抗菌薬（抗生剤）療法がおこなわれていれば、開始後5日程度で感染力は著しく弱くなるので、出席停止期間は、**特有の咳が消失するまで又は5日間の適切な抗菌薬療法が終了するまで**、となります。